

たんこぶと山と

のうぶ

さく・え  
みきと





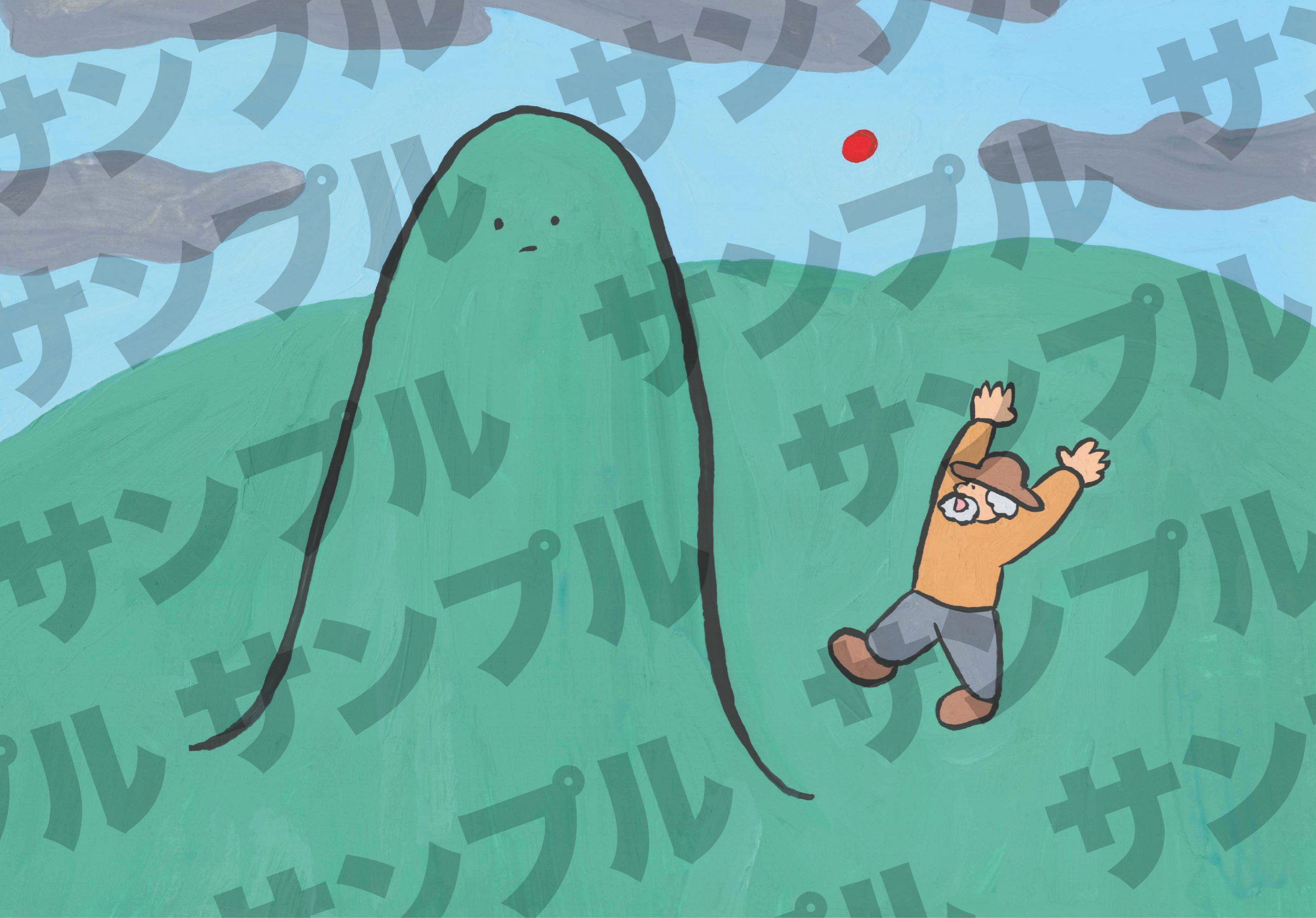






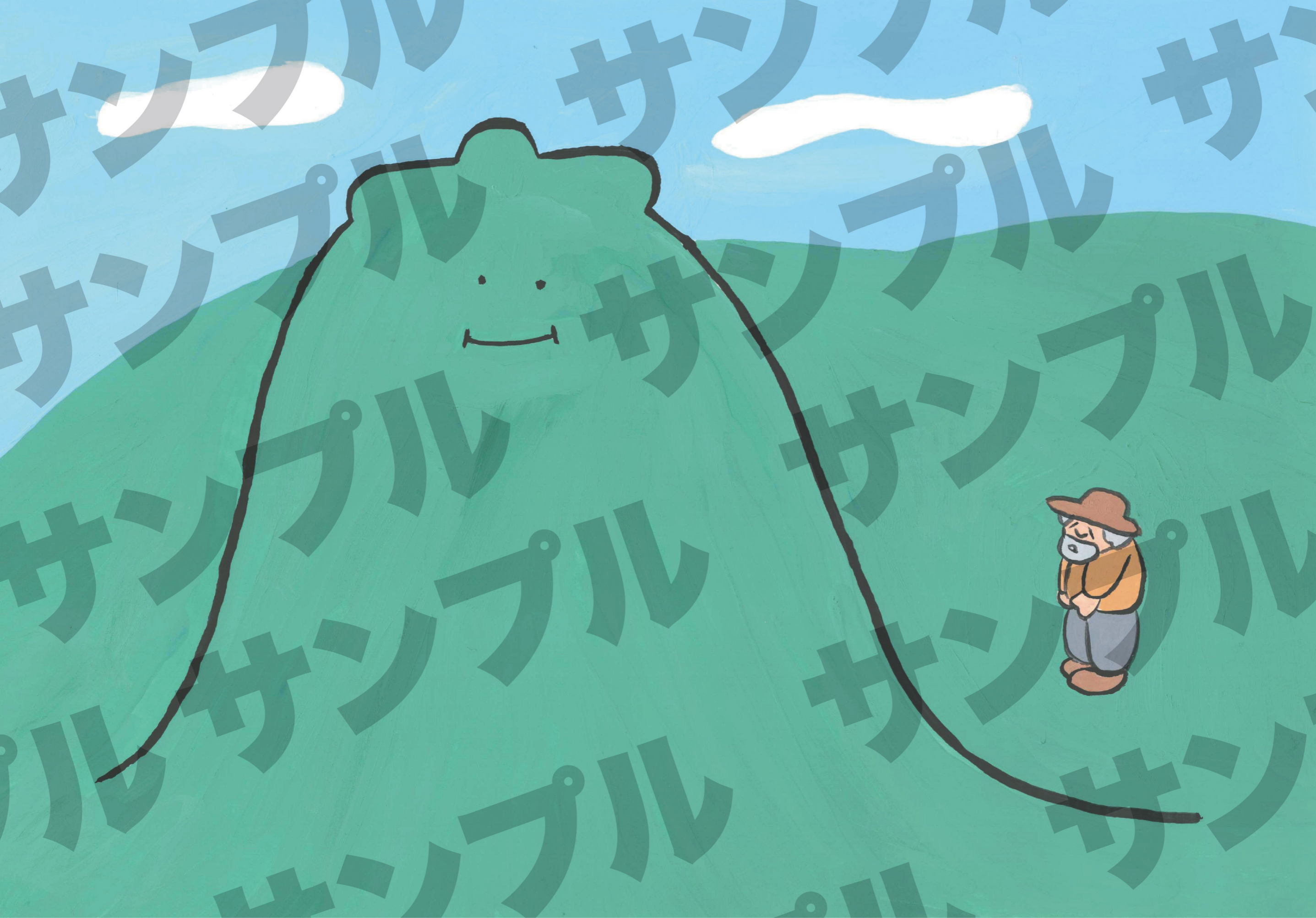






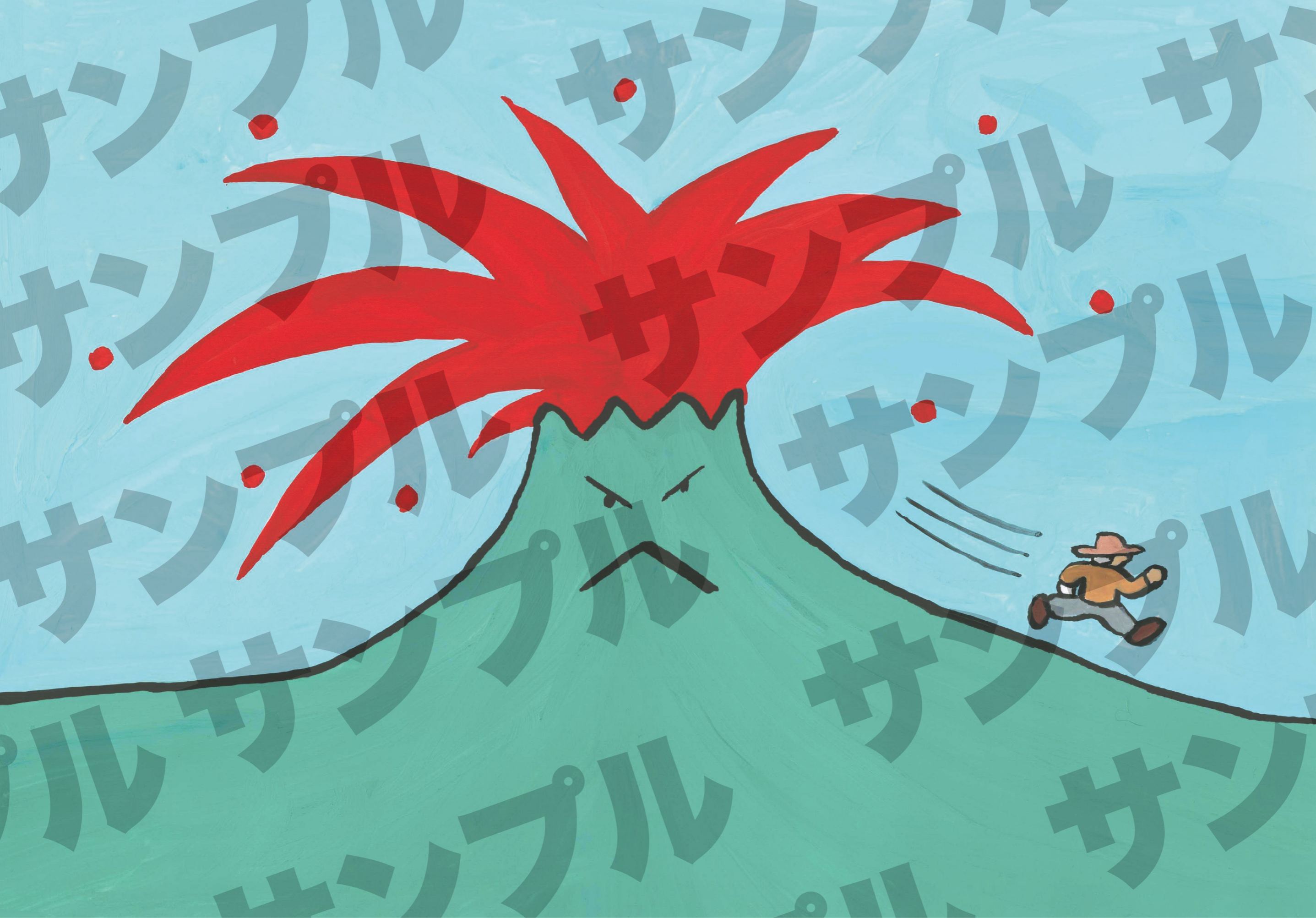
















1

「たんぼ山やまののうふ」  
さく・え みきと  
2024.1.14

ナレーション 「たんぼ山やまののうふ。さく・え、みきと。」

あるところに、農夫のうふのお爺さんおじいがおりました。  
春はるになると、桑くわを持って、畑はたけを耕たがしにやってきました。

〜ゆい〜



2

ナレーション 去年は、あまり野菜が育ちませんでしたので、今年こそは豊作になるようにとの願いを込めて、力いっぱい桑を振ります。

農夫 「えいや！ちゃんと野菜よ育て！」

えいや！畑よしっかりしておくれ！

えいや！しっかりしてくれないと、生活できないよー！」

ナレーション すると、どこからともなく声が聞こえてくるではありませんか。

こゝろ 「いてててー！ いたーい！ いたい！」

～半分ぬいて～

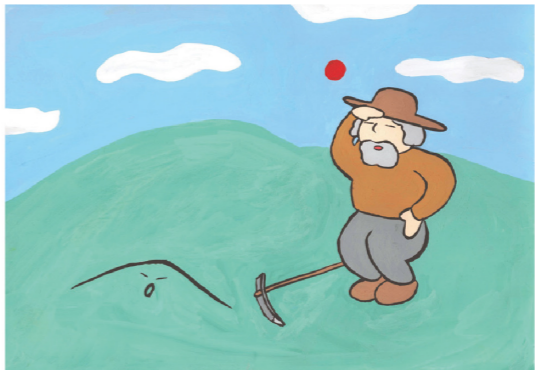
ナレーション どこから声がするのでしょうか？あたりを見渡しても誰もいません。

農夫 「あれあれ？ 気のせいかなー」

ナレーション (オーディエンスに) みんなもどこから声がするかわかるかな？

～<img alt="A decorative flourish consisting of a series of connected loops, resembling a stylized 'S' or a calligraphic element." data-bbox="221 294 235 420"/>～





3

ナレーション 桑くわを手てにしてしたに下みを見ると、そいつはいました。

こ 「いたいよ！ なんてことするんだ！」

ナレーション 遠とほくばかり見みていたので、見みつけられなかったのです。

〜ん〜ん

---



4

ナレーション 畑にできた小さなコブは怒っています。

こぶ 「なんてことするんだ！痛いじゃないか！」

農夫 「ここは畑なんだから、そこにいる君が悪いんじゃないか。どいてくれ」

こぶ 「お前があんまり叩くから、僕ができたんだ！僕は畑のたんこぶなんだ。」

ナレーション 農夫はどうか説得しようとしたが、コブはそこをよけてくれません。

〜ゆ〜

---



5

ナレーション 困った農夫はスコップを持ってきて、掘り出そうとします。

農夫 「えいやー！」

(何度か繰り返し返す)

農夫 「いたい！」

農夫 「何てことするんだ！痛いじゃないか！」

ナレーション 農夫はかまわずスコップを押し込みます。

農夫 「いってててー！」

ナレーション ビクともしないコブ。農夫はへとへとになってしまいました。

農夫 「明日までによけておくれ」

ナレーション 農夫は言い残し、今日のところは帰ることにしました。

半分ぬいっ

ナレーション 次の日、畑にくるとびっくり仰天！

半分ぬいっ



6

ナレーション　なんと、畑のコブが大きくなっていたのです。

農夫　「昨日より酷いじゃないか。」

ナレーション　農夫は途方に暮れました。畑を耕すことができません。

農夫　「頼むからどけてくれ。あっちの方に行ってくれ。」

こぶ　「へーん、どけるもんか。君が桑で叩いたり、スコップを押し込むから僕は大きくなったんだ。嫌なら他で畑をやりな。」

〜ぬ〜

---



7

ナレーション 困った農夫は餅つきの杵でついて、引っ込めようとした。

農夫 「えいやー！」

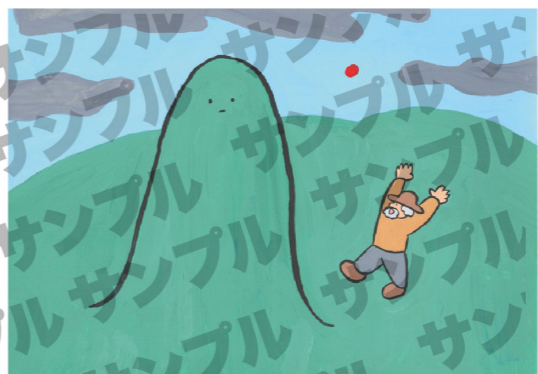
(何度か繰り返す)

こぶ 「いた〜い！」

ナレーション ついても、ついてもコブは小さくありません。それどころか…

〜ぬ〜

---



ナレーション　びよよ〜ん、と餅みたいにコブは伸びてしまいます。  
つけばつくほど、びよよ〜んと伸びてしまいます。

農夫　「えいやー！」

(何度か繰り返す)

ナレーション　「びよよ〜ん」

ナレーション　困った、農夫は助っ人、助けてくれるお手伝いさんを連れてきます。誰が来るのでしょうか。

〜んんん、びよよ〜ん



ナレーション 行司さんと、お相撲さんを連れてきました。

行司 「はっけよーい、のこった、のこった、のこった！」

効果音 バチーン、バチーン、バチーン

行司 「いっー！」

ナレーション みんな張り手で叩いて崩そうとしました。これにはコブも参ったのか、今まで以上に大きな声で叫んでいます。

行司 「いた〜い！」

ナレーション それでもコブは叩いても叩いても崩れません。流石のお相撲さんもヘトヘトになってしまいました。行司は声も掠れて…

行司 「のこっ…た。のこっ…た。」

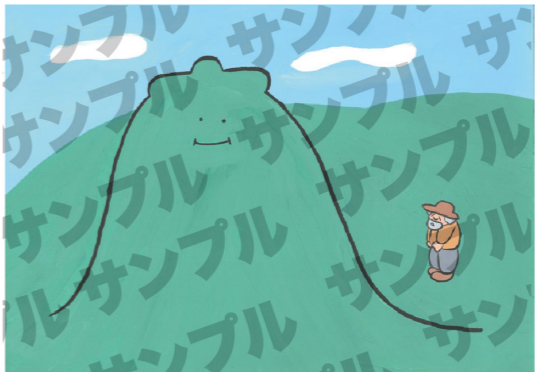
ナレーション しまいに、お相撲さんがベターンと尻餅ついてしまったので、行司は最後に声を振り絞ります。

行司 (掠れ声) 「たん〜こぶ〜や〜ま〜」

ナレーション たんこぶ山に勝利の軍配をあげます。農夫は、今日は諦めて泣く泣く帰ることにしました。

翌朝、また畑に来ると、

ぬく〜



10

農夫 「どうして太るんだ〜！」

こぶ 「あんまり叩くから、腫れて太ったんだ。昨日のお相撲さんのせいでよ」

農夫 「頼むからよけてくれ。畑のほとんどがタンコブになってしまったよ」

こぶ 「嫌だよ〜ん」

ナレーション 困った、困った。農夫は今日のところは帰ることにしました。

次の日も、その次の日も、あの手この手でコブを小さくしようとしたり、どかそうとしました。

それでもコブは小さくなるどころか、どんどんどんどん大きくなっていくのです。

そんなある日、農夫は…

〜ゆっくりぬきながら〜

大名行列でコブを小さくしようとした。

コブはお相撲さんっぽく。





ナレーション これには、コブも参ったのか、大きな声をあげます。

コブ 「痛い〜〜〜！」

おい、こら、そこを通るな！

痛い！いててて！

おい、キリン！ゾウ！

お、お前たちはなんだ、大勢で乗って〜！

いててて！

あ、そこは気持ちいい。あ、でも痛い！

やめろ！

このやろ〜！」

ナレーション

作戦がうまくいったのでしようか。コブは悲鳴をあげたり、

怒ったりしました。その声は遠くの村まで聞こえたそうです。

するどいでしょう、コブはドドドドドドド！と大きな地響き

とともに、

〜ちゅとぬ〜



12

ナレーション

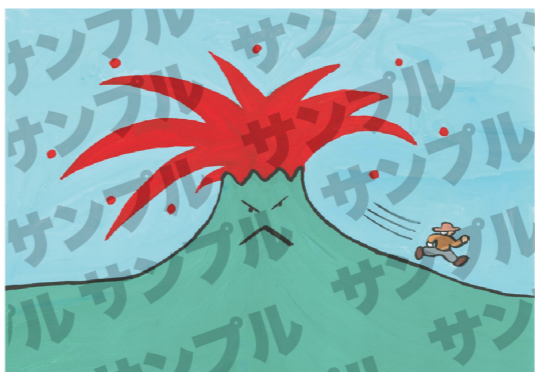
「グラグラグラ〜！」と、大きな地震を起こします。

鳥たちはバサバサと飛び立ち、  
家や木々が倒れ、地面にはひび割れが  
「バキバキ〜！」と入ります。

その後、一瞬静かになり…

〜ちゅとぬ〜

---



13

ナレーション 「ドッカーン！」大きな噴火を起こします。

これには農夫もビックリして、一目散に逃げます。  
辺り一帯は火山灰で覆われ、熱い熱いマグマが流れ出し、木や  
家や、畑が飲まれていきます。  
そうして、時間がたち、火山灰は地面に降り積り、マグマは冷  
えて固まり、コブからはモクモクと水蒸気が上がります。

〜ぬ〜



14

ナレーション

そこには、固まった溶岩で赤くなった、火山がありました。  
最初は農夫の背丈より小さかったコブは、  
遠くからも見える、大きな火山となりました。  
北海道の南の方にある火山。  
さあ、みんなも見に行ってみよう。  
くれぐれも、怒らせないようにね。

〜おしま〜

---